

未来・ねりまニュース

目次

コラム「平成二十五年度に向けて」
..... P1

ねりま事業所だより..... P2

ねりま第二事業所だより..... P3

事務局だより..... P4

支える会だより..... P4

幼児教室とことこだより..... 中紙表

ねりま高松準備室..... 中紙裏

ねりま相談支援事業..... 中紙裏

発行所 社会福祉法人未来・ねりま
〒176-0013 東京都練馬区豊玉中 4-10-6
TEL 03-3948-0275 FAX 03-3948-5864
法人E-mail honbu@mirai-nerima.or.jp
移行支援E-mail ikou@mirai-nerima.or.jp
継続支援E-mail keizoku-1@mirai-nerima.or.jp
ねりま第二E-mail keizoku-2@mirai-nerima.or.jp
幼児教室E-mail youji-1@mirai-nerima.or.jp
ホームページ <http://www.mirai-nerima.or.jp>

平成二十五年度に向けて

未来・ねりま 理事長 眞保 眞人

平成二十五年四月より障害者総合支援法が施行され、障害者への国の福祉施策がほぼ確定することになります。昨年の十月に施行された障害者虐待防止法と合わせて、障害者福祉の新たな飛躍の年となると思います。未来・ねりまもそれに合わせるように、ねりま高松事業所の開所、ねりま相談事業所みらいの機能の充実など、社会福祉法人としての社会的責任を一層発展させていかなければなりません。

私たちの法人は、故菅野絹子所長（親の会会長）の永年の地道な努力の上に成り立っているといっても過言ではありません。地域に根ざし、地域に愛され、地域に育てられる法人となることを願っていた菅野さんの思いを新たに、練馬区行政、親の会、関係機関等との連携を一層密にして、新たな時代の要請に全職員一丸となって努力していきたいと思っています。

未来・ねりま 理事 事務局長 齋藤 洋

平成二五年度は法人設立から6周年になり、障害福祉サービスの基盤強化の年です。本年十月にねりま高松事業所／ねりまグループホーム高松が開設されますとねりま相談支援事業所みらいを含めて六事業所十事業となります。既存のねりま事業所などの運営から考えますと倍の障害福祉サービスを地域の知的障害者の方々に提供することになります。

四月より障害者総合支援法が施行され、相談支援事業のサービス利用計画による選べる、組み合わせるサービスが求められています。社会福祉法人未来・ねりまとして、幼児から成人迄の相談支援から通所施設での日中活動、グループホームでの居住活動等の総合的な支援や地域と連携した質の高い障害福祉サービスを提供していきたいと考えています。

平成二十五年度に向けて

ねりま事業所長 齋藤 洋

本年十月にねりま高松事業所と法人初のねりまグループホーム高松が開設されます。新事業所はねりま事業所就労移行五年間の就労実績、経験の下、PCシステム等の先進的就労支援を取り入れた就労移行支援とねりま事業所、ねりま第二事業所など光が丘・高松地区利用者の受入れの就労継続（B型）があります。また、3階のグループホームは生活自立の指針で、就労定着支援も視野に入れた運営を考えています。

4月からねりま事業所にねりま高松事業所準備室が開設され、利用者は二つの事業所に分かれ、支援してまいります。ねりま事業所に新施設長が就任しますので、ねりま高松事業所準備室長として、十月に向けて建設及び開設準備に全力を傾注していきたいと思っています。

ねりま第二事業所長 木村 智恵子

社会福祉法人未来・ねりま、ねりま第二事業所も、五年目に入り、利用者も三十九名で、今年度をスタートします。練馬手をつなぐ親の会の協力も得て、地域に根ざした事業所づくりを心掛けています。平成二五年度も昨年引き続き、収穫祭を計画しています。利用者、職員が畑作業に汗を流しながら頑張り、地域の方々、関係者の皆様と一緒に、秋の一日楽しみ、喜んでもらえる様、動き出しています。又、念願だった自主製品作りも今年度から検討し、個性豊かなねりま第二事業所の利用者にあった作業を考えていきたいと思っています。いつまでも笑顔で通って来られる様、努力していきたいと思っています。

ねりま事業所だより

就労移行支援事業

平成 24 年度は、計 6 名の利用者が一般就労しました。みなさんが就労先でがんばっており、これから就労される利用者の方の励みになっています。

平成 24 年度一般企業就労者の紹介

白井 勇太さん 独立行政法人国立がん研究センター 看護補助業務担当
海老原 知恵さん 株式会社第一硝子 社内清掃担当
浅見 明子さん ドコモ・サービス株式会社 社内清掃担当
小林 甫悟さん ドコモ・サービス株式会社 社内清掃担当
小園井 開さん 養老乃瀧株式会社 社内清掃担当
時田 潤平さん 株式会社三越伊勢丹ソレイユ 軽事務作業担当



OB会 すみだ水族館にて

OB会発足・・・今年度より一般就労者を対象としたOB会を発足し、活動を始めました。今年度は計 6 回の活動を行い、夕食会を開いたり、サンシャイン水族館やすみだ水族館にてかけました。

就労継続 (B型) 支援事業

平成 25 年 2 月に飛田勝夫さんが移行支援より、3 月に鈴木真奈さんが就労継続支援の新しい仲間として加わりました。仕事も受注に清掃作業、喫茶と皆で日々忙しく活動しています。また、仕事だけでなく、スポーツに余暇外出などのレクリエーションにも楽しく取り組んでいます。

今年度も明るく元気に一人ひとりの特色を大切に、皆で頑張っていきたいと思います。



心をつなげる福祉マラソン

毎年恒例の福祉マラソン！！今年も皆で参加しました。当日は強風の中でしたが全員が完走！！中澤さんは女子の部で堂々の 3 位に輝きました。おめでとう！みんな来年も頑張るぞ。

ねりたままつり 開催！！

10 月 13 日 2 度目となる施設公開「ねりたままつり」が行われました。喫茶に作業体験、スタンプラリーの他、他施設からの販売も好評で、たくさんの方が遊びに来てくれました。

行事予定

5 月 個別支援面談
6 月 区内合同運動会
8 月 納涼盆踊り
9 月 スポーツの集い

ねりま第二事業所だより

新人さんの紹介

ねりま第二事業所は、現在利用者38名で和気あいあいと作業やささまざまな活動をおこなっています。
昨年7月から仲間入りした新人さんを紹介します。



むらかみ さん
村上三十司です。
ふろく せいそう お
付録と清掃とチラシ折りと
ふうにゆう しごと ぜんぶす
封入と…仕事は全部好きで
す。りょうりきょうしつ たの
料理教室も楽しいです。
しごと
これからも仕事をがんばり
ます。



かしわざ まり
柏木真理です。
じぎょうしょ はたら
事業所で働けてうれしいで
す。しごと
仕事でたいへんなのは、
ふうにゆう お ふろく
封入とチラシ折りと付録の
しごと ふろく なか はい
仕事です。付録の中に入る
けんさひょう しごと
検査票の仕事もたいへんで
す。まえ すこ まちが
前は少し間違えることも
ありましたが、まちが
ありませんようにがんばりたいです。

行事の様子

今年度もたくさんの行事がありました。どの写真も皆さんの笑顔がいっぱいです。



7/2
バスハイク



東京スカイツリーに行きました



9/5
スポーツの集い



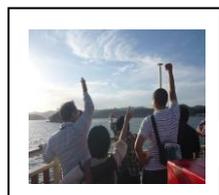
やった～！
優勝だ！



9/8
収穫祭



たくさんの方
に来ていた
きました



浜名湖方面へ
航空自衛隊広報館も見学しました



“夜桜お七”と“明日があるさ”
を踊りました



12/8 障害者
フェスティバル



10/10~11
宿泊訓練



事務局だより

法人本部 理事事務局長 齋藤 洋

●平成24年度事業活動概要報告

1. 本部事務局

- (1)ねりま事業所は順調に推移、就労移行は5名就労、就労継続は中村かしわ公園清等地域事業充実を図りました。
- (2)ねりま第二事業所も順調に推移し、封入封緘作業などの受注が増えて、工賃を10%以上増で支給出来ました。
- (3) 幼児教室「とことこ」は児童福祉法の児童発達支援事業に向けての準備が進み、都の事業指定がされました。
- (4) ねりま相談支援事業所みらいは1月より障害児相談が急増、サービス利用計画作成は37件になりました。
- (5)ねりま高松事業所／ねりまグループホーム高松事業は7月に国庫補助内示、11月に用地購入、建設は12月に着工、3月に2階迄立上りました。内外にねりま高松事業所利用説明、4月には準備室立上、18名で利用開始予定。
- (6)ねりま高松事業所準備室開設で、法人本部、ねりま相談支援事業所、親の会は近傍のマーベラスA101号室に移転。

2. ねりま事業所

2-1 就労移行支援事業

- (1) 利用者10名(定員10名)で開始、5名が就労、4名が入所、2名が転籍等年度末利用者は7名になりました。
- (2) 利用者が事業所や地域の社会資源を活用し、就労により社会的自立や生活自立を図れるように支援する。
- (3) 個別支援計画は月間見直し、定着支援はレインボー、すてっぷたまれば活動、2ヵ月毎OB会で効果を上げました。

2-2 就労継続支援(B型)事業

- (1)利用者37名(定員30名)で開始、3名が他施設利用、1名が移行から転籍、年度末利用者は35名になりました。
- (2)受注、喫茶は横ばいでも、受託業務のかしわ公園、LPや個人アパート清掃が増え、工賃増額に結びつきました。
- (3)個別支援計画は利用者各人のニーズ把握と支援充実を図り、喫茶業務は利用者エホームを新調、新規利用者教育、新規職員により充実し、運動プログラムを月4回実施で、意欲向上、健康管理に寄与、生活支援に貢献しました。

3. ねりま第二事業所 就労継続支援B型事業

- (1)新規2名を含めて利用者36名(定員38名)で開始、7月に2名が入所、年度末利用者は38名になりました。
- (2)利用者主体に作業率60%以上に見直し、個別支援計画はモニタリング評価、目標達成出来るようにを行いました。
- (3)レクリエーションクラブ活動は4つの教室及びクラブ活動を毎月1回行い、施設見学ではグループホーム見学を行いました。
- (4)ねりま第二事業所施設公開は9月8日(土)に利用者主体で、近隣交流を兼ねた収穫祭として開催しました。

4. 幼児教室「とことこ」事業

- (1)児童福祉法の児童発達支援事業移行準備で毎日通所人数確保策の組分け、就園児組、休み補てん策で試行した。
- (2)個別支援計画で保育・療育実施、ムーブメント、バルーン新保育取入、個別課題取組、親達支援で就園や就学に繋ぐ。
- (3)卒室の保護者会「ぽこあぽこ」が応援組織として具体的に活動し、ボランティアとしても活動を開始しました。

支える会だより

1. 支える会報告

- (1)支える会会長菅野絹子氏逝去により、役員会で新会長選出が行われ親の会の森山会長が就任しました。
- (2)法人本部、ねりま相談支援事業所、親の会の移転先マーベラスA101号室の改修工事費の一部を寄付しました。

○社会福祉法人未来・ねりまを支える会入会のご案内

<目的>(社福)未来・ねりまのねりま事業所、ねりま第二事業所、幼児教室等の充実発展と利用者支援に寄与すること。

<会 員> 利用者・保護者、役員・職員・お取引業者等の法人関係者、親の会会員等でどなたでも入会出来ます。

<年会費> 1口 2,000円ですが、希望口数としては、個人1口以上、団体・企業等5口以上でお願いしています。

<振替口座> 郵貯 00110-4-544768 社会福祉法人未来・ねりまを支える会(払込料金は会負担で手数料は無しです)

<お問い合わせ> 練馬区豊玉中 4-10-6(社福)未来・ねりま ねりま事業所内 TEL3948-0275 FAX3948-5864 支える会事務局(齋藤、江連)にご連絡下さい。入会申込書兼入会受付書及び会則をお送り致します。

幼児教室とことこだより

〈幼児教室とことこの一日〉

4月に幼児教室に通い始めた子ども達は、春・夏・秋・冬を過ごし、もうすぐ1年という月日を迎えます。

そして冬休みには、お母さん方のご実家などで少しずつ、でも着実に成長した姿を披露してきたようです。

冬休み明けは、夏休み明けとは違い、今までの教室での流れがしっかり身につけてきています。

〈クリスマス会〉

今年度もとても賑やかな教室のクリスマス会。「矢印体操」なるものを職員全員で披露した時には、何故か最前列のママが大爆笑!?クラスのママ達の出し物は、アイデアあり、可愛さあり、はずかしさあり?

そしてメインは大きな大きなサンタさんの登場!もらったプレゼントを嬉しそうに覗いたり、恒例の吹き笛をピーピー鳴らしたりして、みんな笑顔です。



〈練馬に大雪!〉

前日の大雪に、翌日の幼児教室は、職員総出での雪かき!そして子ども達は雪遊びを何日も楽しめました。雪を触るのがぎこちなかったり、触るのが苦手だったり。子ども達にはひとつひとつの新しい経験が、成長へと結びついていきます。そんな雪遊びの後に、粘土で職員と一緒に作った雪だるまも、みんなそれぞれ個性的でしょ!?



ねりま高松事業所/ねりまグループホーム高松開設に向けて

平成 25 年 10 月に新しい事業所が開設されます。開設に向けて現在建設が進行中です。今年度は 2 回にわたり説明会を実施しました。

ねりま高松事業所が開設されることで、法人として練馬・大泉・光が丘に事業所ができ、より多くの方に利用していただけるようになると考えています。

また、仕事内容も新規に本格的な印刷業務を開始します。大手の一般企業でも使用されているオンデマンドプリンターを導入することにより高品質な印刷が可能になります。

今後も説明会や内覧会を順次行っていく予定でいますので、是非ご参加ください。



完成予想図

【仕事内容】

- オンデマンドプリンターを用いた印刷・加工
- 軽作業
- アパート清掃
- 喫茶店での接客業務（光が丘区民センター3F）

利用定員

就労継続支援 B 型 20 名

就労移行支援 12 名

グループホーム 4 名

*継続支援 B 型と就労移行支援につきましては、すでに募集を開始しています。

住所

練馬区高松 4-31-10

アクセス

都営大江戸線光が丘駅・春日町駅より徒歩 16 分

ねりま相談支援事業所 みらい開設！

平成 25 年 1 月から、サービス利用の手続きとして、サービス利用計画の作成が必要となり、その作成と、その後のモニタリングを行う指定特定相談支援事業及び障害児相談支援事業の存在が、にわかにかローズアップされることとなりました。当相談支援事業所も 1 月から相談支援専門員を配備し、3 月末に至るまでに約 40 件のサービス利用計画の作成に携わっております。

練馬区の相談支援事業の先駆けとして、常に利用者さんや、そのご家族の立場に立った支援の提供を心掛け、様々な支援機関や、行政との橋渡し役として、全力を尽くしていきたいと思っています。



4 月から、豊玉 4 丁目のねりま事業所から、中村 1 丁目にある本部署所の中に移転することになりました。

現在、新しい相談支援事業所の活動に向けて、鋭意準備中です！



平成 25 年 1 月から、「ねりま相談支援事業所 みらい」の相談支援専門員になりました、大橋です。皆さんの希望や悩み事をしっかりと汲み取り、解決できるような相談支援事業所を目指して、一所懸命に頑張っていきたいと思えます。

ねりま相談支援事業所みらいへのご案内

所 長：齋藤 洋

専門員：大橋 恒介、小山 知子（5 月より）

住所：東京都練馬区中村 1-7-10

マーベラス A101 号

TEL：03-3577-8658

FAX：03-3577-8659

営業時間：月・水・金曜日

9：00～13：00

火・木曜日

9：00～17：00